

TAC建築士講座 無料オンライン説明会

総合学科本科生、上級学科本科生を大幅リニューアル！
2024年合格目標 一級建築士 学科対策ガイダンス

～ 年内から本格的に構造力学と関係法令をマスターしよう！～

TAC新宿校・ビデオブース講座・Web通信講座 担当
井澤 真悟

I 2023年一級建築士学科本試験の総括

1. TACの合格推定点
2. 講評

II 2024年合格目標 一級学科対策リニューアルの概要

1. 総合学科本科生の大幅リニューアルの概要
2. 学科本科生のリニューアルの概要
3. 上級学科本科生の大幅リニューアルの概要

III 合格への道

IV 日程表

I. 2023 年一級建築士学科本試験の総括

1. TACの合格推定点

■総得点

88 点

■科目基準点

各科目過半（計画 11 点、環境 11 点、法規 16 点、構造 16 点、施工 13 点）

上記の合格推定点はTACが独自に集計しているデータリサーチを基に推定したものです。

以下に昨年のデータと今年のデータを掲載します。

	計画	環境・設備	法規	構造	施工	総得点
令和4年平均点	14.7点	15.6点	23.1点	21.9点	16.0点	91.2点
令和5年平均点	13.7点	12.9点	22.6点	22.0点	17.1点	88.4点
差	-1.0点	-2.7点	-0.5点	+0.1点	+1.1点	-2.8点
難易度	やや難	難	昨年同様	昨年同様	やや易	難

昨年の合格基準点が91点、TACのデータリサーチが91.2点だったことを踏まえて、今年の合格推定点は88点と推定します。

環境が10点に下がるような可能性もあると思いますが、**上記の合格推定点にわずかに達しない方**については、令和2年の建築士法改正により学科試験に合格した後、**5回のうち任意の3回の設計製図試験を受験できるようになった**ことを踏まえて、合格に自信が持てず中途半端な気持ちで設計製図試験対策を始めるよりは8月30日の学科試験の合格発表を待って、めでたく合格された際には翌年の設計製図試験に向けて課題発表前の早期から対策を始めるのが賢明なのではないかと思います。

2. 講 評

各科目及び全体の難易度は上表のとおりです。

以下、各科目の特徴などを説明します。

(1) 計 画

【全般】 実例建築物等からは、建築史1問、都市計画の著作物1問、住宅1問のみの出題でした。令和3年の8問と比較すると大違いです。その分、従来からの標準的な建築計画理論からの出題が増えました。あくまで予想ですが、令和4年が5問で易しかったことも踏まえると、**令和3年をピークとする実例建築物の偏重はひとまず落ち着き、今後は努力が実りやすい出題になるのではないか**と思います。

【No. 10 肢 1】新規問題ですが、記述内容である「自動車利用者の交通行動の変更を促すことにより、都市や地域レベルの道路交通の混雑を緩和するための手法」は、**TACテキスト p231 に予想問題（オリジナル問題）として掲載されているTDM** (Transportation Demand Management) の説明です。**MaaS** (Mobility as a Service) は文字通り「サービスとしての移動」であり、複数の公共交通機関のネットワークです。詳細は以下を参照してください。国交省ホームページと九州・沖縄各県のMaaS事業の例です。

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/japanmaas/promotion/>

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/content/001484140.pdf>

【No. 12 肢 3】設問はフィリップ・ジョンソンの「ガラスの家」ではなく、ピエール・シャローの「ガラスの家」です。こんな出題の仕方もあるのですね。

<https://panasonic.co.jp/ew/museum/exhibition/14/140726/ex.html>

(2) 環境・設備

【全般】設備の難度が例年より上がっており、難しかったと言えます。

【No. 3】「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」からの出題です。一酸化炭素の含有率（6 ppm 以下）、温度（18℃以上 28℃以下）の部分が建築基準法施行令に先行して令和 5 年 1 月 1 日現在で法改正されています。**TAC テキストでは環境 p13、法規 p214 で整理**していた内容です。

【No. 6】**太陽位置図**を使った新規問題でしたが、過去問を通して太陽の季節ごとの軌跡を理解していれば、図の読み方はそれほど難しくなかったのではないかと思います。**応用力**が試された問題です。

【設備】難解であった設備については、1 問の中に複数の新規問題が入っているものが多いことが難度を上げている理由ですが、次のように分類できます。

①落としてはいけないもの（過去問）

No. 11（開放式・密閉式冷却塔の送風機動力）、No. 13（ボイラー室は第一種換気方式）、No. 16（力率。分母・分子が逆）、No. 17（配電電圧と電線の太さ）、No. 20（BEIではなくERR）

設備が難しいと言われる中でも、**過去問**をきちんとやっていたら**設備 10 問中、最低この 5 問は確実に得点**できたのです。これは、とても重要なことです。

②過去問の理解で応用して欲しいもの

No. 12（リバースリターン方式・ダイレクトリターン方式の冷温水配管スペース）

③想像力で解答して欲しいもの

No. 19（エキスパンションジョイント部分を通過する配管は揺れの小さい低層部）

④難問

No. 14 (FRP製の受水槽の水槽照度率)、No. 15 (雨水排水管径の算定に用いる最大雨量1時間値と10分間値)、No. 18 (P型・R型受信機。令和13年出題の応用です。)

(3) 法規

【全般】難易度は例年並みです。新規問題や法令集で調べるのに手間がかかる問題も多いのですが、**解答肢が光っている設問**が多かったと言えます。

No. 6、7、9、10、14、19、20、22、23、29などです。

そのような場合は特に、**本試験で制限時間内に解き終えるためのテクニック**として、肢1から1肢ごとに法令集で調べず、まずはそれ以降の選択肢も一通り見て、「誤り」の第一候補、第二候補を法令集で調べることが極めて有効です。**必ず修得すべきテクニック**とも言えます。そして、第一候補、第二候補の絞り込みができ、その勘所が当たるためには、問題集の実施あるのみなのです。

(4) 構造

【全般】難易度は例年並みです。

以下、特徴的な問題について説明します。

【No. 18】**荷重－変形関係の模式図**を使った難問ですが、細長比の大きい筋かいはいささか荷重で変形が大きくなることを考えれば、図の意味を類推できたのではないかと思います。「環境・設備」の太陽位置図と同様に**応用力**が試された問題です。

【No. 24 肢2】これも難問ですが、鋼材ダンバーのエネルギー吸収能力は塑性変形によるものですので、弾性範囲ではその能力は発揮できません。

【No. 27 肢1】これも難問ですが、講義の中で木材の**めり込みは韌性に富む**と説明したことを覚えていた方は得点できたのではないかと思います。

(5) 施工

【全般】近年の難しさと比較すると、今年は過去問が理解できていると消去法を含めて得点できるように配慮されているように感じます。

【No. 3 (品質管理)】解答肢である肢4は新規問題ですが、残りは過去問ですので**消去法**で解けます。

【No. 4 肢2】仮設店舗の新築に係る緩和を受けるための許可申請書は、建築主事ではなく特定行政庁に提出します。建築主事のつかさどる**建築確認は、許可**(本来、禁止されているものを例外的に許すこと)とは異なることがポイントです。

【No. 10 (コンクリートの調合計画)】JASS5(鉄筋コンクリート工事)の改定にかかわらず、従来どおり、「**水セメント比**」「**単位セメント量**」が出題されたことは注

目点です。この No. 10 も解答肢である肢 3 は新規問題ですが、残りは過去問ですので**消去法**で解けます。

【No. 11 肢 4】 解答肢である肢 4（構造体コンクリートの圧縮強度の検査の供試体は 3 台の運搬車から 1 個ずつ採取する）は**試験の定番**です。新規問題の肢 3 に迷わされずに解答できないといけません。

この No. 10 と No. 11 の結果を見るだけで、正解できた方は合格と言っても過言ではないと思います。このような問題が解けるようになることこそ「**合格への道**」と言えます。

総評は以上です。

Ⅱ. 2024年合格目標 一級学科対策リニューアルの概要

1. 総合学科本科生を大幅リニューアルの概要

Point ① 「構造力学マスター」「関係法令マスター」を新規開講！

Point ② 構造力学と関係法令について、初受験者でも本試験で満点を目指します！

Point ③ 年内から本格的に受験対策をスタート！

受験生の多くが苦手意識をもつ「構造力学」と、法規の出題の1/3を占めるにもかかわらず建築基準法の学習に追われて対策がおろそかになりがちな「関係法令」について、年内に本講義の2倍近い時間をかけて、演習時間も確保しながら初受験者でも本試験で満点を取れるようにするためのコースです。その後、学科本科生に合流します。

(1) 構造力学マスター

- ・ 5週（10回）＋まとめテスト1週
- ・ 構造力学は、構造30問中、毎年6問又は7問出題されます。
- ・ 学習範囲は、**構造力学全範囲**です。**不静定構造物**もマスターできるように講義します。
- ・ 5週10回の講義の翌週に「**まとめテスト**」を行い、実力判定を行います。
- ・ テキスト、項目別問題集は本講義と同じものを使用します。

(2) 関係法令マスター

- ・ 2週（4回）
- ・ 関係法令は、法規30問中、毎年10問程度出題されます。
- ・ 学習範囲は、**建築基準法以外の法令すべて**です。建築士法、建設業法、都市計画法、消防法などです。
- ・ 関係法令マスター開講日（新宿校では12/3）の**3週間前**（新宿校では11/12。構造力学マスター7・8回の日）に**法令集を配付**し、**線引き期間**を3週間確保します。
- ・ テキスト、項目別問題集は本講義と同じものを使用します。

合格のために必要な知識を効率的に身に付けられるようにカリキュラムを構成。
 インプット(講義)とアウトプット(テスト)を効果的に組み合わせています。

● カリキュラム

毎週の講義は、原則、各回2.5時間×2回+テスト70分(解答時間50分+解説時間20分)
 (※科目終了時の中間テストは1時間など、詳細はホームページの日程表をご覧ください。)
 設計製図対策講義は各回7.5時間です。

リニューアル!!

- 総合学科本科生は、苦手な方が多い構造力学や対策がおそろそかになりがちな関係法令を年内にマスターします。
- 上級学科本科生は、厳選した問題を扱う演習形式で実践的に得点アップを図ります。

インプットと
 アウトプットで
 得点力を高める

講義
 復習



学習範囲が理解・暗記
 できているかチェック
 間違えた所などを復習



各テスト
 問題集

2023年 8月	OUT PUT	モバイル問題集「Webトレーニング」 スマホ・パソコンで解ける1問1答形式の問題集です(詳細はP.9をご確認ください)。	
10月 11月	IN PUT	構造力学マスター 10回 年内から本格的に受験対策をスタート!	関係法令マスター 4回 構造力学と関係法令について、初受験者でも本試験で満点を目指します。
		毎回実施 確認テスト check!!	構造力学マスターまとめテスト 1回
2024年 1月	IN PUT	本講義 法規12回、構造13回、 計画5回、環境・設備8回、 施工8回	合格に必要な知識を出題分野別に基本からわかりやすく講義します。講義後は確認テストを実施することで、理解度をチェックします。
	OUT PUT	毎回実施 確認テスト check!!	中間テスト 4回 科目終了時に1時間で実施 各科目の重要な知識がきちんと身に付いているかを確認します。
			法規特訓テスト 3回 各回105分で実施 ゴールデンウィークに法規で一発逆転を目指して集中特訓を行います。
4月	IN PUT	上級学科本科生 [上級演習講義] 法規5回、構造7回、環境・設備2回、 計画1回、施工3回	※本試験で合否を分ける得点すべき問題について、演習形式の講義で学びます。基本的な内容を理解していることを前提に講義を進行します。
	OUT PUT		中間テスト 4回 法規特訓テスト 3回
		公開模試 [1回] 本試験と同様のレベル・形式で実施!	
6月	IN PUT	直前テスト 4回 本試験に向けて最終チェックを行います。 ※1~3回目は個人分析表で自分の実力を把握できます。4回目は自己採点です。	総まとめ講義(各60分) 法規1回、構造1回、 計画、環境・整備1回、施工1回 当年度出題が予想される問題、合否を分ける問題のポイントについて、総まとめを行います。
	OUT PUT		
7月		学科試験	

2. 学科本科生のリニューアルの概要

各種教材の新規作成、各種テストの充実、忘れ防止対策、Web通信生向けサービスの充実など、昨年的大幅リニューアルに続き、さらなる進化を続けるTACの学科本科生について説明します。

(1) 項目別問題集・・・講義で使用する問題集を1本化

- ・昨年、新規作成して大好評の「1問1答問題集」に図・計算問題を加えて、講義で使用する問題集を1本化します。
- ・計画、環境、施工における前年、前々年の出題を網掛けします。
- ・出題傾向、学習にかかる時間を考慮して、計画、環境、施工の掲載は過去10年から12年に充実させます。
- ・次のように学習効率抜群です。
 - ・テキスト順で効率よく学習できる
 - ・文章問題は○×形式で、解ける、解けないが明確
 - ・出題年度、出題傾向が一目瞭然
 - ・正しい出題のされ方、誤りの出題のされ方が一目瞭然
 - ・隙間時間でも勉強しやすい

第1章 建築士の職責・業務					
チェック	No.	問題	出題年度・番号		頻度
【第1章 建築士の職責・業務】 第1節 建築士の職責 テキストP.5~					
□□□	1	建築士は、常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、建築物の質の向上に寄与するように、公正かつ誠実にその業務を行わなければならない。	H2701	-1	
□□□	2	建築士は、違反建築物の建築等の法令違反行為について、指示をする、相談に応じる等の行為をしてはならない。	R0201	H2701 -3	**
□□□	3	建築基準法は、国民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に資することを目的として、建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する平均的な基準を定めている。	R0401	-3	
□□□	4	工事監理業務においては、一般に、民法における「善良な管理者の注意義務(善管注意義務)」が求められており、この義務を怠り損害が生じた場合には、監理業務委託契約書に明記されていなくても過失責任が問われることがある。	R0118	H2718 -4	**
□□□	5	建築士は、設計契約を結んだ委任者に対し、法律に定められていない内容であっても、建築士として一般的に要求されるだけの注意を尽くす義務がある。	R0401	-2	
□□□	6	「コンプライアンス」は、一般に、「法令遵守」と訳され、法令・条例等の遵守に加えて企業倫理等の遵守も含む。	H2801	-4	
□□□	7	「アカウントビリティ」は、一般に、業務や研究活動についての「説明する責任」のことをいう。	H2801	-1	
□□□	8	「談合」は、一定の利益を業界全体にもたらすことを目的とするもので、同業種の業者が資本を結合し、共同企業体を設けることも含む。	H2801	-2	
□□□	9	「公益通報」には、通報先や状況によって、「内部通報」、「行政機関への通報」及び「外部通報」の三つの種類がある。	H2801	-3	

答	解説
【第1章 建築士の職責・業務】 第1節 建築士の職責	
○	士法2条の2により、建築士は、常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、建築物の質の向上に寄与するように、公正かつ誠実にその業務を行わなければならない。
○	士法21条の3により、建築士は、違反建築物の建築等、建築基準法や建築物の建築に関する他の法律又はこれらに基づく命令や条例の規定に違反する行為について指示をし、相談に応じ、その他これらに類する行為をしてはならない。
×	建築基準法は、建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する最低の基準を定めて、国民の生命、健康及び財産の保護を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする(建築基準法1条)。
○	工事監理業務については、一般に、民法における「善良な管理者の注意義務(善管注意義務)」が求められており、この義務を怠り損害が生じた場合には、契約書等に明記がなくても過失責任が問われることがある。
○	民法644条において「受任者は、委任の本旨に従い、善良な管理者の注意をもって、委任事務を処理する義務を負う」と定められている。この義務は「善良な管理者の注意義務(善管注意義務)」と呼ばれ、建築士は単に受託業務を処理するだけでなく、専門家として一般的に要求されるだけの注意を尽くす義務がある。
○	「コンプライアンス」とは、法令遵守と訳され、特に、企業活動において社会規範に反することなく、公正・公平に業務遂行することをいい、法令・条例等の遵守に加えて企業倫理等の遵守も含む。
○	「アカウントビリティ」とは、社会の了解や合意を得るために、業務や研究活動の内容について対外的に「説明する責任」のことをいう。
×	「談合」とは、競争入札の際に、複数の入札参加者が前もって相談し、入札価格や落札者などを協定しておくことをいう。私法上は公序良俗違反、刑法上は談合罪の適用がある。
○	「公益通報」とは、労働提供先(勤務先)で不正が行われていることを通報することをいい、いわゆる内部告発である。通報先によって「内部通報」「行政機関への通報」「外部通報」の三つの種類がある。なお、公益通報者(内部告発者)を雇員等の取扱いから保護するために公益通報者保護法が施行されている。

(2) 年度別問題集・・・科目ごとに完成させていくTACならではの最強ツール

- ・各科目について全範囲を漏れなく、本試験と同様に解く訓練は、**学習の偏りを防ぐ**上でも「**忘れ防止対策**」としても極めて有効です。
- ・**法規の本試験の時間配分**を確認するための**タイムトライアル**としても最適です。
- ・科目ごとに完成させていく**TACだからこそ**有効に活用できる最強ツールです。

問題集の掲載年度

	項目別問題集		年度別問題集	
計画	12年	H24～R5 (R4・R5 は網がけ)	7年	H27～R3 (R4・R5 は除く)
環境	12年	H24～R3 (R4・R5 は網がけ)	7年	H27～R3 (R4・R5 は除く)
法規	10年	H26～R5	7年	H30～R5
構造	10年	H26～R5	7年	H30～R5
施工	12年	H24～R3 (R4・R5 は網がけ)	7年	H27～R3 (R4・R5 は除く)

(3) モバイル問題集「Webトレーニング」

- ・2024年合格目標向けに新規開発します。
- ・項目別問題集のモバイル版です。



(4) GWに「法規特訓テスト」で一発逆転！

最重要科目と言っても過言ではない法規について、本講義を1月、2月で終了し、十分な問題集実施時間を確保した上で、ゴールデンウィークに本試験3回分（オリジナル問題）を一気に解き、一発逆転を目指して集中特訓を行います。

(5) 直前期のテストの充実

- ・直前期は、忘れていたことを思い出すためのテストの“量”が不可欠です。
- ・（直前まとめ講義 60分＋直前テスト）を4週行い、本試験直前対策を行います。
- ・直前まとめ講義は、①法規、②構造、③計画・環境、④施工です。

(6) 本講義の順番と回数

- ・本講義の順番と回数は次のとおりです。
- ・法規 12回・構造 13回・計画 5回・環境 8回・施工 8回
- ・問題集の実施、理解に時間のかかる法規、構造を最初に学びます。

(7) Web通信生向けサービスの充実

- ・自宅学習を強力に支援するツールの提供を予定しています。
- ・昨年に引き続き、先行する新宿校での各種テスト結果の公表・講評により、Web通信生も自分の成績、順位を把握できるようにします。
- ・「よくある質問」を閲覧できるようにします。

(8) 注意点

- ・学科本科生の開講日（新宿校では1/7）には、必ず線引きを終えた法令集を持参してください。線引き見本などはホームページ、TAC講師室ブログなどで案内します。

3. 上級学科本科生の大幅リニューアルの概要

- ・受験経験者向けのアウトプット中心のコースです。
- ・受験経験者向けに合格者と不合格者の差が付く問題を厳選し、**問題演習**と**解説講義**を繰り返しながら、実践的に得点力アップを図ります。
- ・新宿校から大屋講師がオンラインライブ講義を配信します。教室と同じ時間に受講できます。
- ・テキスト、項目別問題集、年度別問題集などの教材は学科本科生と同じものを使います。

Ⅲ. 合格への道

1. 講義をすべて聴いて、本試験日までに問題集（過去10年分※）の9割を正解できるようにすれば、合格できる！

※過去10年分以前でも「計画」の実例など、重要な問題は厳選して掲載しています。



2. 科目ごとの基準点・目標点

★ポイントは、「法規と構造で最低45点・目標50点を取る」こと！

科目	出題数	科目基準点	合格最低条件		目標	
			得点	得点率	得点	得点率
計画	20	11	14	70%	16	80%
環境	20	11	14	70%	16	80%
法規	30	16	24	80%	26	87%
構造	30	16	21	70%	24	80%
施工	25	13	17	68%	18	72%
合計	125	67	90	72%	100	80%

1、2年前はほとんど出ない

1、2年前も出る

暗記系科目
新規問題多い

ただし、
合否の差が
付くのは
過去問です。

3. 出来ない問題を絞り込んでいく学習

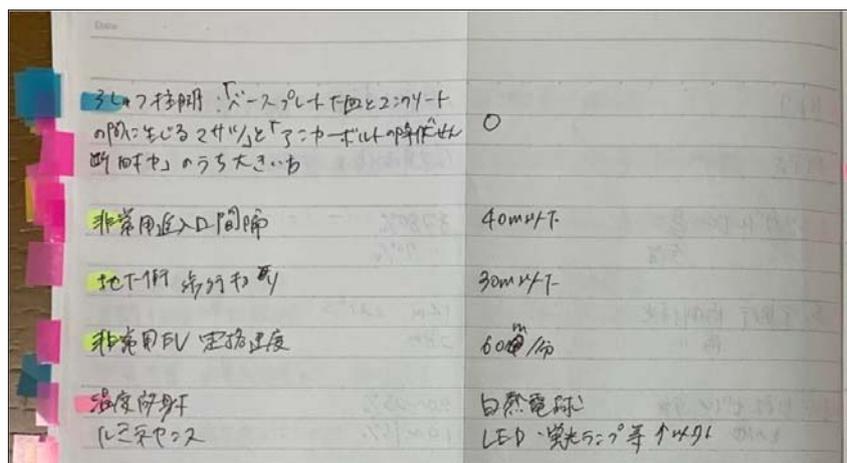
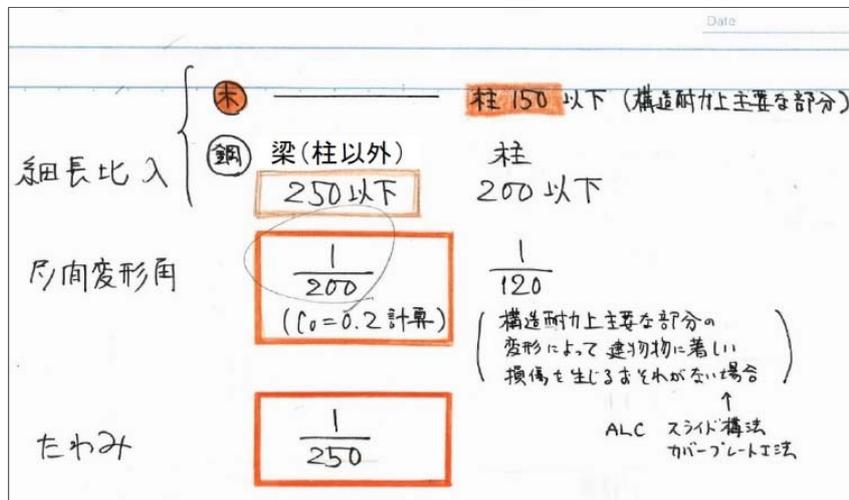
- ・肢ごとに理解度を明確にして、出来ない問題を絞り込んでいく学習をする。
- ・出来ない問題に設問肢ごとに(✓□☑☒)やフセンなどを立てる。

チェックの一例

- ✓1. → 1回目で理解した。
- ✓□2. → 1回目で理解できず、2回目で理解できた。
- ☑3. → 2回目でも理解できない。
- ✓4. → 理解したはずが、理解できていなかった。

4. 知識を整理するための「まとめノート」を作る。

- ・作るタイミングは、問題集を3回解いた頃が有効。
- ・「覚えられないもの」「なんか逆な気がするもの」などの項目でまとめるのも有効。
- ・後で自分が何を書いたのか分からなくなった時のために、テキスト頁数や問題集の出題年度・番号・肢などをメモしておくが良い。(テ p 121、H30182、確 2-13)



5. TAC施工テキスト「付録」の例

付録2. 材料の保管における縦置き・横置き

(1) ロール状の材料の保管

- ・ロール状の材料は、原則、縦置き。
- ・ロール状で横置きなのは、ロールカーペットだけ (2~3段の俵積み)。
ロールカーペットは長いので倒れると危険。また、巻き癖も取りやすい。

		テキスト頁	出題
アスファルトルーフィング	縦置き	278	H3003
壁紙	縦置き	348	H2103
ビニル床シート	縦置き	350	H15
ロールカーペット	横置き (2~3段)	353	H2303
(参考) タイルカーペット	横置き (5~6段)	353	H2803

6. TAC建築士講師室ブログ「井澤式 建築士試験 比較暗記法・実例暗記法」の活用

<http://kentakushi-blog.tac-school.co.jp/>

「合否を分ける問題の宝の山！」です！

2016年07月21日

井澤式 建築士試験 比較暗記法 No.352(降伏比・幅厚比・細長比)



井澤です

■問題 1

降伏比の小さい鋼材を用いた鉄骨部材は、一般に、塑性変形能力が小さい。(一級構造：平成26年No. 29)

■問題 2

鉄骨構造のラーメン構造において、靱性を高めるために、塑性化が予想される柱又は梁については、幅厚比の大きい部材を用いる。(一級構造：平成25年No. 16)

■問題 3

有効細長比 λ が小さい筋かい($\lambda=20$ 程度)は、有効細長比 λ が中程度の筋かい($\lambda=80$ 程度)に比べて変形性能が高い。(一級構造：平成22年No. 16)

■解答

問題 1 誤。

問題 2 誤。

問題 3 正。

さっそくポイントを確認しましょう。

——ポイント——

鉄骨構造で出てくる次の3つの「比」は、
すべて小さいほど塑性変形能力が高い。

- ・ 降伏比
- ・ 幅厚比
- ・ 細長比

3つの「比」を覚える語呂合わせ

「幸 福 は細く長く」

降伏比 幅厚比 細長比

それでは、それぞれ少しだけ詳しく説明しましょう。

■降伏比

降伏比（降伏強度／引張強度）が小さいほど、降伏してから最大強度（＝引張強度）までの余裕があり、塑性変形能力が大きくなります。

■幅厚比

幅厚比（幅／厚）が小さいほど、薄っぺらくなくなり（ピンと来なかったら絵を描いて！）、局部座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。

■細長比

細長比（座屈長さ／断面二次半径）は、文字通り、細長さを表すので、細長比が小さいほど、細長くなくなります。すると、座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。（座屈は抵抗力が急激に低減します。）

塑性変形能力についても確認しておきましょう。

—————ポイント—————

「靱性が高い」＝「粘り強い」＝「塑性変形能力が高い」＝「変形能力が高い」

すべて、同じ意味です。

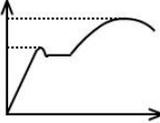
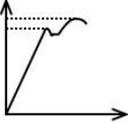
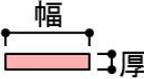
すべて、降伏後に抵抗力が急激に低減することなく、塑性域でも変形し続ける能力が高い、という意味です。

ついでに次のことも確認しておきましょう。

—————ポイント—————

一般に、**AB比**と言え、**A／B**です。

- ・幅厚比は、幅／厚
- ・径厚比は、径／厚（鋼管の場合）
- ・水セメント比は、水／セメント（質量比）
- ・セメント水比は、セメント／水（質量比）

		降伏比・幅厚比・細長比	
		小	大
幸 福 は 細 く 長 く	降伏比 (P241)	 靱性が高い 良	
	幅厚比 (P254)	 局部座屈しにくい 良 〔靱性が高い〕	
	細長比 (P252)	 座屈しにくい 良 〔靱性が高い〕	

Copyright© 2012- TAC Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2024年 一級建築士 総合学科本科(No.1~77)・学科本科(No.17~77)

NO.	新宿校	土曜(渋谷校)	土曜(水道橋校・京都・なんば校)	日曜(八重洲校・横浜校・梅田校)	日曜(札幌校・仙台校・池袋校・立川校・町田校・大宮校・津田沼校・名古屋校・広島校・福岡校)	時間帯	科目	回数	Web・ビデオ ブース視聴開始日	
1	10/22(日)	10/28(土)		10/29(日)		午前	構造力学マスター	1	10/25(水)	
2	10/22(日)	10/28(土)	に校舎ビデオブース・web、近隣校舎にてご受講となります	10/29(日)	に校舎ビデオブース・web、近隣校舎にてご受講となります	午後	構造力学マスター 注1	2	10/25(水)	
3	10/29(日)	11/4(土)				11/5(日)	午前	構造力学マスター	3	11/1(水)
4	10/29(日)	11/4(土)				11/5(日)	午後	構造力学マスター	4	11/1(水)
5	11/5(日)	11/11(土)				11/12(日)	午前	構造力学マスター	5	11/8(水)
6	11/5(日)	11/11(土)				11/12(日)	午後	構造力学マスター	6	11/8(水)
7	11/12(日)	11/18(土)				11/19(日)	午前	構造力学マスター	7	11/15(水)
8	11/12(日)	11/18(土)				11/19(日)	午後	構造力学マスター	8	11/15(水)
9	11/19(日)	11/25(土)				11/26(日)	午前	構造力学マスター	9	11/22(水)
10	11/19(日)	11/25(土)				11/26(日)	午後	構造力学マスター	10	11/22(水)
11	11/26(日)	12/2(土)				12/3(日)	午前	構造力学まとめテスト 注2	-	
12	11/26(日)	12/2(土)				12/3(日)	午後	構造力学まとめテスト解説 注2	1	11/29(水)
13	12/3(日)	12/9(土)				12/10(日)	午前	法規 関係法令マスター	1	12/6(水)
14	12/3(日)	12/9(土)				12/10(日)	午後	法規 関係法令マスター	2	12/6(水)
15	12/10(日)	12/16(土)				12/17(日)	午前	法規 関係法令マスター	3	12/13(水)
16	12/10(日)	12/16(土)				12/17(日)	午後	法規 関係法令マスター	4	12/13(水)
17	1/7(日)	1/13(土)	1/13(土)	1/14(日)	1/14(日)	午前	法規 本講義	1	1/11(木)	
18	1/7(日)	1/13(土)	1/13(土)	1/14(日)	1/14(日)	午後	法規 本講義 注1	2	1/11(木)	
19	1/14(日)	1/20(土)	1/20(土)	1/21(日)	1/21(日)	午前	法規 本講義	3	1/17(水)	
20	1/14(日)	1/20(土)	1/20(土)	1/21(日)	1/21(日)	午後	法規 本講義	4	1/17(水)	
21	1/21(日)	1/27(土)	1/27(土)	1/28(日)	1/28(日)	午前	法規 本講義	5	1/24(水)	
22	1/21(日)	1/27(土)	1/27(土)	1/28(日)	1/28(日)	午後	法規 本講義	6	1/24(水)	
23	1/28(日)	2/3(土)	2/3(土)	2/4(日)	2/4(日)	午前	法規 本講義	7	1/31(水)	
24	1/28(日)	2/3(土)	2/3(土)	2/4(日)	2/4(日)	午後	法規 本講義	8	1/31(水)	
25	2/4(日)	2/10(土)	2/10(土)	2/11(日)	2/11(日)	午前	法規 本講義	9	2/7(水)	
26	2/4(日)	2/10(土)	2/10(土)	2/11(日)	2/11(日)	午後	法規 本講義	10	2/7(水)	
27	2/11(日)	2/17(土)	2/17(土)	2/18(日)	2/18(日)	午前	法規 本講義	11	2/15(木)	
28	2/11(日)	2/17(土)	2/17(土)	2/18(日)	2/18(日)	午後1	法規 本講義	12	2/15(木)	
29	2/11(日)	2/17(土)	2/17(土)	2/18(日)	2/18(日)	午後2	法規 中間テスト	-		
30	2/18(日)	2/24(土)	2/24(土)	2/25(日)	2/25(日)	午前	構造 本講義	1	2/21(水)	
31	2/18(日)	2/24(土)	2/24(土)	2/25(日)	2/25(日)	午後	構造 本講義	2	2/21(水)	
32	2/25(日)	3/2(土)	3/2(土)	3/3(日)	3/3(日)	午前	構造 本講義	3	2/28(水)	
33	2/25(日)	3/2(土)	3/2(土)	3/3(日)	3/3(日)	午後	構造 本講義	4	2/28(水)	
34	3/3(日)	3/9(土)	3/9(土)	3/10(日)	3/10(日)	午前	構造 本講義	5	3/6(水)	
35	3/3(日)	3/9(土)	3/9(土)	3/10(日)	3/10(日)	午後	構造 本講義	6	3/6(水)	
36	3/10(日)	3/16(土)	3/16(土)	3/17(日)	3/17(日)	午前	構造 本講義	7	3/13(水)	
37	3/10(日)	3/16(土)	3/16(土)	3/17(日)	3/17(日)	午後	構造 本講義	8	3/13(水)	
38	3/17(日)	3/23(土)	3/23(土)	3/24(日)	3/24(日)	午前	構造 本講義	9	3/21(木)	
39	3/17(日)	3/23(土)	3/23(土)	3/24(日)	3/24(日)	午後	構造 本講義	10	3/21(木)	
40	3/24(日)	3/30(土)	3/30(土)	3/31(日)	3/31(日)	午前	構造 本講義	11	3/27(水)	
41	3/24(日)	3/30(土)	3/30(土)	3/31(日)	3/31(日)	午後	構造 本講義	12	3/27(水)	
42	3/31(日)	4/6(土)	4/6(土)	4/7(日)	4/7(日)	午前	構造 本講義	13	4/3(水)	
43	3/31(日)	4/6(土)	4/6(土)	4/7(日)	4/7(日)	午後1	計画 本講義	1	4/3(水)	
44	3/31(日)	4/6(土)	4/6(土)	4/7(日)	4/7(日)	午後2	構造 中間テスト	-		
45	4/7(日)	4/13(土)	4/13(土)	4/14(日)	4/14(日)	午前	計画 本講義	2	4/10(水)	
46	4/7(日)	4/13(土)	4/13(土)	4/14(日)	4/14(日)	午後	計画 本講義	3	4/10(水)	
47	4/14(日)	4/20(土)	4/20(土)	4/21(日)	4/21(日)	午前	計画 本講義	4	4/17(水)	
48	4/14(日)	4/20(土)	4/20(土)	4/21(日)	4/21(日)	午後	計画 本講義	5	4/17(水)	
49	4/21(日)	4/27(土)	4/27(土)	4/28(日)	4/28(日)	午前	環境・設備 本講義	1	4/24(水)	
50	4/21(日)	4/27(土)	4/27(土)	4/28(日)	4/28(日)	午後	環境・設備 本講義	2	4/24(水)	
51	4/28(日)	5/4(土)	5/4(土)	5/5(日)	5/5(日)	午前	環境・設備 本講義	3	5/2(木)	
52	4/28(日)	5/4(土)	5/4(土)	5/5(日)	5/5(日)	午後	環境・設備 本講義	4	5/2(木)	
53	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	午前	法規特訓テスト 注3	1	-	
54	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	午後1	法規特訓テスト 注3	2	-	
55	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	5/3(祝)	午後2	法規特訓テスト 注3	3	-	
56	5/5(日)	5/11(土)	5/11(土)	5/12(日)	5/12(日)	午前	環境・設備 本講義	5	5/9(木)	
57	5/5(日)	5/11(土)	5/11(土)	5/12(日)	5/12(日)	午後	環境・設備 本講義	6	5/9(木)	
58	5/12(日)	5/18(土)	5/18(土)	5/19(日)	5/19(日)	午前	環境・設備 本講義	7	5/15(水)	
59	5/12(日)	5/18(土)	5/18(土)	5/19(日)	5/19(日)	午後1	環境・設備 本講義	8	5/15(水)	
60	5/12(日)	5/18(土)	5/18(土)	5/19(日)	5/19(日)	午後2	計画、環境・設備中間テスト	-		
61	5/18(土)	5/25(土)	5/25(土)	5/26(日)	5/26(日)	午前	施工	1	5/22(水)	
62	5/18(土)	5/25(土)	5/25(土)	5/26(日)	5/26(日)	午後	施工	2	5/22(水)	
63	5/26(日)	6/1(土)	6/1(土)	6/2(日)	6/2(日)	午前	施工	3	5/29(水)	
64	5/26(日)	6/1(土)	6/1(土)	6/2(日)	6/2(日)	午後	施工	4	5/29(水)	
65	6/2(日)	6/8(土)	6/8(土)	6/9(日)	6/9(日)	午前	施工	5	6/5(水)	
66	6/2(日)	6/8(土)	6/8(土)	6/9(日)	6/9(日)	午後	施工	6	6/5(水)	
67	6/9(日)	6/15(土)	6/15(土)	6/16(日)	6/16(日)	午前	施工	7	6/12(水)	
68	6/9(日)	6/15(土)	6/15(土)	6/16(日)	6/16(日)	午後1	施工	8	6/12(水)	
69	6/9(日)	6/15(土)	6/15(土)	6/16(日)	6/16(日)	午後2	施工中間テスト	-		
70	6/16(日)	6/29(土)	6/29(土)	6/30(日)	6/30(日)	直前まとめ講義1(法規)9:30~10:30			6/19(水)	
71	6/16(日)	6/29(土)	6/29(土)	6/30(日)	6/30(日)	直前テスト第1回(5科目) 10:40~15:40 注4			-	
71	6/23(日)	6/22(土)	6/22(土)	6/23(日)	6/23(日)	終日	公開模試		-	
72	6/30(日)	7/6(土)	7/6(土)	7/7(日)	7/7(日)	直前まとめ講義2(構造)9:30~10:30			7/3(水)	
73	6/30(日)	7/6(土)	7/6(土)	7/7(日)	7/7(日)	直前テスト第2回(5科目) 10:40~15:40 注4			-	
74	7/14(日)	7/13(土)	7/13(土)	7/14(日)	7/14(日)	直前まとめ講義3(計画・環境)9:30~10:30			7/18(木)	
75	7/14(日)	7/13(土)	7/13(土)	7/14(日)	7/14(日)	直前テスト第3回(5科目) 10:40~15:40 注4			-	
76	7/21(日)	7/20(土)	7/20(土)	7/21(日)	7/21(日)	直前まとめ講義4(施工)9:30~10:30			7/24(水)	
77	7/21(日)	7/20(土)	7/20(土)	7/21(日)	7/21(日)	直前テスト第4回(5科目) 10:40~15:40 注4			-	

【時間帯】午前9:30~12:00 午後13:00~15:30 午後講義後に中間テストまたは確認テストを実施

15:40より確認テストは解答時間50分+解説20分、中間テストは解答時間60分解説なしです

注1 構造力学マスター-2、法規本講義2の後にオリエンテーション実施

注2 構造力学まとめテスト前に確認テスト(9:30~10:40)、構造力学まとめテスト10:50~12:30、解説を13:30~14:30

注3 法規特訓テスト 1:9:30~11:20 2:12:20~14:10 3:14:30~16:20

注4 直前テストは解説講義はありません。第1~3回は採点付き。第4回は自己採点になります。

※以下確認テストは宿題として配布(法規11,12、構造13、計画1、環境7,8、施工5,6,7,8)

※上記は日程・カリキュラムは変更になる場合があります。予めご了承ください。

※町田校はマザーバンフレットでは、土曜クラスとなっておりますが、日曜クラスになりました。

※学科本科生の方は法規本講義が始まる前までに、法令集の線引きを終えておいてください。

Web通信講座発送日程

10/20(金)	TAC利用ガイド、構造(テキスト・項目別問題集)
11/10(金)	構造力学まとめテスト(問題・解説)、法令集、法規(テキスト・項目別問題集)
1/10(水)	法規年度版問題集、計画(テキスト・項目別問題集)、環境(テキスト・項目別問題集)、施工(テキスト・項目別問題集)
2/9(金)	法規中間テスト(問題・解説)、構造年度版問題集
3/25(月)	構造中間テスト(問題・解説)、計画年度版問題集、環境設備年度版問題集、
4/23(火)	法規特訓テスト1～3(問題・解説)、計画・環境設備中間テスト(問題・解説)、施工年度版問題集
6/7(金)	施工中間テスト(問題・解説)、直前テスト1、2(問題・解説)
7/12(金)	直前テスト3、4(問題・解説)

◆学科本科生

11/15(金)	TAC利用ガイド、法令集
1/10(水)	法規(テキスト・項目別問題集・年度版問題集)、構造(テキスト・項目別問題集)、計画(テキスト・項目別問題集)、環境(テキスト・項目別問題集)、施工(テキスト・項目別問題集)
2/9(金)	法規中間テスト(問題・解説)、構造年度版問題集
3/25(月)	構造中間テスト(問題・解説)、計画年度版問題集、環境設備年度版問題集、
4/23(火)	法規特訓テスト1～3(問題・解説)、計画・環境設備中間テスト(問題・解説)、施工年度版問題集
6/7(金)	施工中間テスト(問題・解説)、直前テスト1、2(問題・解説)
7/12(金)	直前テスト3、4(問題・解説)

2024年目標 一級建築士 上級学科本科生

2023/7/27現在

	新宿校	渋谷校	時間	科目	回数	Web・ビデオブース視聴開始日
1	4/6(土)	4/7(日)	午前	法規	1	4/10(水)
2	4/6(土)	4/7(日)	午後	法規	2	4/10(水)
3	4/13(土)	4/14(日)	午前	法規	3	4/17(水)
4	4/13(土)	4/14(日)	午後	法規	4	4/17(水)
5	4/20(土)	4/21(日)	午前	法規	5	4/24(水)
6	4/20(土)	4/21(日)	午後	法規中間テスト 注1		4/24(水)
7	4/27(土)	4/28(日)	午前	構造	1	5/2(木)
8	4/27(土)	4/28(日)	午後	構造	2	5/2(木)
9	5/3(祝)	5/3(祝)	午前	法規特訓テスト 注2	1	-
10	5/3(祝)	5/3(祝)	午後1	法規特訓テスト 注2	2	-
11	5/3(祝)	5/3(祝)	午後2	法規特訓テスト 注2	3	-
12	5/4(土)	5/5(日)	午前	構造	3	5/9(木)
13	5/4(土)	5/5(日)	午後	構造	4	5/9(木)
14	5/11(土)	5/12(日)	午前	構造	5	5/15(水)
15	5/11(土)	5/12(日)	午後	構造	6	5/15(水)
16	5/18(土)	5/19(日)	午前	構造	7	5/22(水)
17	5/18(土)	5/19(日)	午後	構造中間テスト 注1		5/22(水)
18	5/25(土)	5/26(日)	午前	環境設備	1	5/29(水)
19	5/25(土)	5/26(日)	午後	環境設備	2	5/29(水)
20	6/1(土)	6/2(日)	午前	計画	1	6/5(水)
21	6/1(土)	6/2(日)	午後	計画・環境設備中間テスト 注1		6/5(水)
22	6/8(土)	6/9(日)	午前	施工	1	6/12(水)
23	6/8(土)	6/9(日)	午後	施工	2	6/12(水)
24	6/15(土)	6/16(日)	午前	施工	3	6/19(水)
25	6/15(土)	6/16(日)	午後	施工中間テスト 注1		6/19(水)
26	6/22(土)	6/23(日)	終日	公開模試	-	
27	6/29(土)	6/30(日)	直前まとめ講義1(法規)9:30~10:30			7/3(水)
28	6/29(土)	6/30(日)	直前テスト第1回(5科目) 10:40~15:40 注4			-
29	7/6(土)	7/7(日)	直前まとめ講義2(構造)9:30~10:30			7/10(水)
30	7/6(土)	7/7(日)	直前テスト第2回(5科目) 10:40~15:40 注4			-
31	7/13(土)	7/14(日)	直前まとめ講義3(計画・環境)9:30~10:30			7/18(木)
32	7/13(土)	7/14(日)	直前テスト第3回(5科目) 10:40~15:40 注4			-
33	7/20(土)	7/21(日)	直前まとめ講義4(施工)9:30~10:30			7/24(水)
34	7/20(土)	7/21(日)	直前テスト第4回(5科目)10:40~15:40 注4			-

【時間帯】午前9:30~12:00 午後13:00~15:30 午後講義後に確認テストを実施
 <確認テスト>16:00~17:00:解答時間30分+解説30分

注1 中間テスト:13:00~14:30(解答時間60分+解説30分)、14:45~終了テスト(法規105分、構造60分、計画・環境設備50分、施工40分)

注2 法規特訓テスト 1:9:30~11:20 2:12:20~14:10 3:14:30~16:20

注4 直前テストは解説講義はありません。第1~3回は採点付き。第4回は自己採点になります。

※上記は日程・カリキュラムは変更になる場合があります。予めご了承ください。

新宿校からオンラインライブ講義を配信します！教室と同じ時間に受講できます。
 教室講座は最適な日程で設定されているので、ご自宅でも最適な日程で受講が可能です。

◆Web通信講座発送日程

11/15(金)	TAC利用ガイド、法令集
1/10(水)	法規(テキスト・項目別問題集・年度版問題集)、構造(テキスト・項目別問題集)、計画(テキスト・項目別問題集)、環境(テキスト・項目別問題集)、施工(テキスト・項目別問題集)
4/2(火)	法規中間テスト(問題・解説)、構造年度版問題集、構造中間テスト(問題・解説)、計画年度版問題集、環境設備年度版問題集
4/23(火)	法規特訓テスト1~3(問題・解説)、計画・環境設備中間テスト(問題・解説)、施工年度版問題集
6/7(金)	施工中間テスト(問題・解説・解答用紙)、直前テスト1, 2(問題・解説)
7/12(金)	直前テスト3, 4(問題・解説)